

15.ポア・ノヴァのティーハウス&レストラン



レサのスイミング・プールからほど近く、海岸線を北上した場所にあり、アルヴァロ・シザ「最初の建築作品」であり、シザの出世作となった作品でもある。この建築は、近年、シザの設計によって改修工事が行われ、高級レストランになり再オープンした。小規模な建築であるにも関わらず、50年以上経た今でもこの地域の代表的な建築として存在している。

このレストランは、大西洋に突き出した岬の岩場に位置し、印象的な小さなチャペルが隣接している。岩場の上端とレベルのそろった屋根が海に向かって伸びており、自然の一部としてその地形に組み込まれているように見える。

屋根は、軒が深くそして分厚いのが印象的である。建物自体地形の段差を活かしくられていて、レストラン部分はエントランスの階下に配置されており、アプローチからレストランに入るとまた水平線が現れるつくりとなっている。

竹内 聡洋